

平成22年11月18日

各位

会社名 株式会社 松 風  
代表者名 取締役社長 根来 紀行  
コード番号 7979 (東証第二部)

インプラント治療の一時的な接着に最適なテンポラリーセメント

## 「IPテンプセメント」を発売

株式会社松風は、インプラント治療で使用する上部構造体(被せ物の歯)の一時的な接着に最適なテンポラリーセメント「IPテンプセメント」を平成22年11月24日から発売いたします。

インプラント治療では最終的な上部構造体を装着するまでに、歯科用セメントでそれらを一時的に接着して、患者様の咬み合わせや歯肉の状態などを経過観察する必要があります。そのため、接着層を薄くして上部構造体の浮き上がりを抑え、安定した咬合状態を実現できるテンポラリーセメントの開発が求められています。

今回、新発売する「IPテンプセメント」は、接着層の厚さが10 $\mu$ mと薄く、操作中もその状態をキープできるため、ゆとりある操作時間を確保しながら、上部構造体の浮き上がりを抑えることができます。また、余剰セメントの除去が容易で快適な操作性を有しています。さらに、松風が独自に開発したPRG (Pre-Reacted Glass-ionomer) 技術の導入により、材料自体が口腔内で持続的にフッ素の放出と取り込みを繰り返すため、口腔内環境の健全化に寄与します。なお、本製品はインプラント治療以外にも、クラウンやブリッジなどの治療で使用する仮歯の一時的な接着にも使用することができます。

現在、高齢者人口の増加に伴ってインプラント治療の需要は拡大しており、インプラント関連材料の市場は成長が期待されています。当社は、今後もインプラント関連材料のラインナップの充実を図るとともに、市場ニーズに応える製品開発を推進し、世界の歯科医療の発展に貢献してまいります。

\*PRG 技術…当社が独自開発した多機能性ガラスを微細化し、表面処理を施した後、ポリアクリル酸水溶液と反応させることにより、安定化したグラスアイオノマー相をガラスコアの表層に形成させる技術

### 記

1. 商 品 名：インプラント・プロビジョナルクラウン用仮着セメント

「IPテンプセメント」

2. 発 売 日：平成22年11月24日

3. 予想売上高：初年度1億円を見込む(平成24年3月期)

以 上



本件に関するお問合せ先

総務課長 岩崎 滋文

TEL. 075-561-1914